

平成20年度

所 報



宇都宮市瓦谷町1070番地

栃木県総合教育センター

目 次

1	運営の基本方針・センターの概要	1
	(1) 運営の基本方針	1
	(2) センターの概要	1
2	予算概要	2
3	事業	3
	(1) 研修事業	3
	(2) 学習機会提供	13
	(3) 学習相談・情報提供	14
	(4) 調査研究事業	17
	(5) 教育相談事業	19
	(6) 幼児教育センター事業	21
	(7) 資料・情報の収集提供事業	24
	(8) 研究・学習活動支援事業	25
	(9) 教育充実振興事業	28
	(10) 内地留学生研修実施状況	30
4	職員一覧	32
5	施設の利用状況	33
6	講師一覧	34

1 運営の基本方針・センターの概要

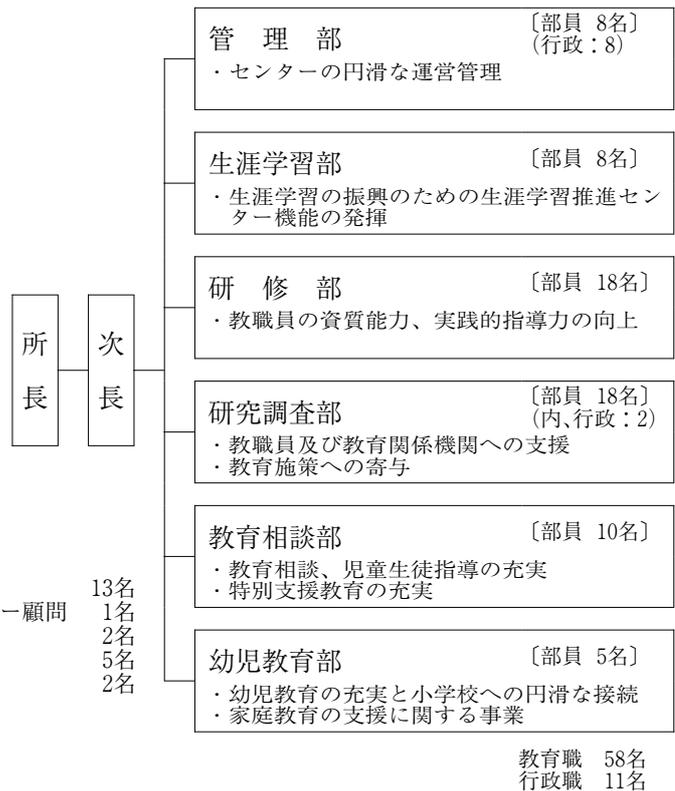
(1) 運営の基本方針

教職員研修、教育に関する調査研究、教育相談及び幼児教育の充実並びに県民の生涯学習活動への支援を推進し、もって学校教育及び生涯学習の振興に資する。

(2) センターの概要

(ア) 組織と目的

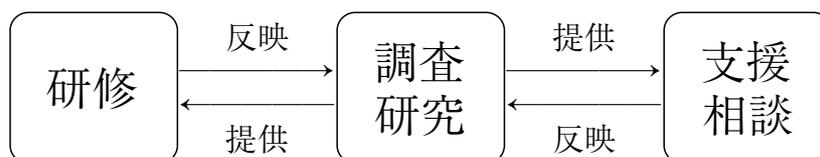
- 《 沿 革 》
- S46. 1. 1 栃木県教育研修センター開設
 - H 4.10. 1 「総合教育センター」開所
 - H13. 4. 1 義務教育部、高校教育部を
研修部、研究調査部に組織改編
障害児教育・相談部を教育相談
部に名称変更
 - H14. 4. 1 幼児教育部「幼児教育センター」
設置



(イ) 総合教育センターの特長



- ・本庁と現場、双方の現状把握が可能な立場を生かした事業展開
- ・研修の一元化によるリソースの有効活用
- ・所内の有機的、円滑な連携により、多角的検討、スピーディな対応、多面的な展開



2 予算概要

(単位：千円)

事業名	平成19年度 予算額 A	平成20年度 予算額 B	対前年比 B ÷ A × 100	備考
総合教育センター運営費	148,786	140,408	94.4%	
総合教育センター運営費	142,737	135,390	94.9%	
カリキュラムセンター運営費	1,038	1,040	100.2%	
情報システム運営費	4,073	3,617	88.8%	
情報教育推進事業費	938	361	38.5%	
総合教育センター事業費	33,015	28,415	86.1%	
初任者研修事業費	10,602	10,109	95.3%	
教職員研修費	13,288	9,499	71.5%	
新規採用養護教諭・学校栄養職員研修費	256	306	119.5%	
調査研究費	5,083	4,808	94.6%	
教育相談事業費	1,067	930	87.2%	
教育充実振興費	2,719	2,763	101.6%	
教育調査統計費	2,926	2,623	89.6%	
情報システム費	4,288	—		
県立学校間情報ネットワーク事業費(既存)	4,288	—		
事務局運営(営繕)費	4,788	—		
総務課計	184,727	171,446	92.8%	(情報システム機器経費、 体育館屋根補修費除く)
義務教育振興費	5,558	622	11.2%	
新教育課程定着・促進支援事業費	408	622	152.5%	
道徳教育推進事業費	5,150	—		
幼児教育センター事業費	3,587	3,440	95.9%	
学校教育課計	9,145	4,062	44.4%	
指導者研修費	1,281	1,054	82.3%	
総合教育センター生涯学習研修費	1,281	1,054	82.3%	
生涯学習振興事業費	26,485	30,111	113.7%	
家庭教育支援事業費	15,982	20,201	126.4%	
生涯学習ボランティア活動促進事業費	793	610	76.9%	
とちぎ県民カレッジ推進事業費	9,394	8,561	91.1%	
視聴覚教育費	316	261	82.6%	
学校支援地域本部事業費	—	478		新規
生涯学習情報提供システム整備事業費	2,305	1,897	82.3%	
生涯学習情報提供システム運営費	2,305	1,897	82.3%	
地域教育総合推進事業費	114	75	65.8%	
地域教育総合推進事業費	114	75	65.8%	
生涯学習課計	30,185	33,137	109.8%	
環境学習推進費	183	182	99.5%	環境森林政策課
合計	224,240	208,827	93.1%	(情報システム機器経費、 体育館屋根補修費除く)
総合計	233,316	208,827	89.5%	(情報システム機器経費、 体育館屋根補修費含む)

3 事 業

(1) 研修事業

ア 教員関係研修

基本研修

番号	事業名	研修内容	日数	計 画		実 績		
				実人員	延人員	実人員	延人員	
1	初任者研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・学習指導、学習評価 ・児童・生徒指導 ・学級経営 ・道徳教育 ・特別活動 ・課題研究 ・特別支援教育 ・総合的な学習の時間 ・福祉教育の理解 ・社会福祉施設における宿泊研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇 ・問題行動の理解と援助 ・生涯学習 ・人権教育 ・とちぎ海浜自然の家における宿泊研修 ・カウンセリングの基礎 ・メンタルヘルス ・教育関係法規、学校事故と責任 ・健康教育 ・市町村教委による研修 ・教育事務所による研修 ・選択研修 	25	207	5,175	207	5,139
2	初任者研修 (高校・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・児童・生徒指導 ・学習指導と評価 ・情報教育 ・カウンセリング・マインド ・人権教育 ・特別支援教育の理解 ・特別活動の指導 ・中学校教育の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・とちぎ海浜自然の家における宿泊研修 ・福祉教育の理解 ・社会福祉施設における宿泊研修 ・課題研究 ・教育関係法規 ・ホームルーム経営 ・メンタルヘルス ・接遇 ・選択研修 	25	76	1,900	76	1,886
3	新規採用養護教諭研修	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務と勤務 ・学校保健行政と養護教諭 ・学校における安全教育の充実 ・健康診断と事後措置 ・保健室経営について ・伝染病の予防と管理 ・学校環境・衛生活動における諸検査 ・情報化への対応 ・特別支援教育の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・とちぎ海浜自然の家における宿泊研修 ・カウンセリングの基礎 ・児童・生徒指導 ・養護教諭による保健指導の進め方 ・人権教育 ・課題研究 ・児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導 ・薬物乱用防止教育 ・性教育 ・学校保健計画の作成について ・救急処置 	16	11	176	11	171
4	新規採用 学校栄養職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・学校職員の服務と勤務 ・学校給食の役割 ・学校給食の実務 ・献立を活用した食に関する指導 ・学校給食の衛生管理 ・人権教育 ・教育課程と学校給食 ・学校栄養職員が参画した授業 	<ul style="list-style-type: none"> ・細菌検査、理化学検査 ・本県の子どもの食生活と健康 ・栄養管理と栄養指導 ・児童・生徒指導 ・文書管理 ・勤務上の諸問題 ・接遇 ・委託給食の運営 ・食生活に関する個別指導 ・選択給食の栄養管理 	11	4	44	4	44
5	新規採用事務職員研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員への期待 ・教職員の服務 ・児童・生徒指導 ・教職員の給与と制度・給料・昇給・諸調査 ・給与・旅費・文書の実務 ・義務教育費国庫負担法 ・接遇 	<ul style="list-style-type: none"> ・共済制度の概要 ・貸付事業、短期給付 ・保健福祉事業 ・学校事務の諸問題・わたしの実践から ・勤務上の諸問題（法規演習） ・公務災害 ・人権教育 ・これからの教育を考える 	8	15	120	15	120
6	教職5年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・人権教育 ・学級経営の在り方 ・教科指導の在り方 ・道徳の授業づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい集団をはぐくむ特別活動 ・総合的な学習の時間の指導 ・児童・生徒指導上の今日的課題 ・学校における子どもの理解 ・今、教員に求められるもの 	4	195	780	190	743

番号	事業名	研修内容	日数	計 画		実 績		
				実人員	延人員	実人員	延人員	
7	教職5年目研修 (高校・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・学級・ホームルーム担任の実務 ・教科指導の在り方 ・学習指導、児童・生徒指導の在り方 	4	81	324	81	317	
8	養護教諭5年目研修	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・人権教育 ・5年目養護教諭に求められるもの ・保健室経営のこれからの在り方 ・救急処置 	4	10	40	10	40	
9	事務職員5年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・5年目教職員への期待 ・人権教育 ・5年目事務職員の服務と研修 ・学校事務職員の服務(法規演習) ・給与に関する実務 ・情報処理の概念とパソコンの活用 	3	8	24	8	24	
10	教職10年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・10年目教職員への期待 ・学級経営 ・地域における児童・生徒指導の在り方 ・道徳教育 ・社会体験等研修 ・教育関係法規 ・教科別分科会 ・課題研究 	15	115	1,517	115	1,510	
11	教職10年目研修 (高校・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県教育の現状と課題 ・教科指導の工夫・改善 ・学習指導の工夫・改善 ・公開授業 ・児童・生徒指導の意義とその在り方 ・学校における児童・生徒の理解 ・ロールプレイングによる演習 ・児童・生徒指導に関する選択研修 	15	110	1,650	110	1,627	
12	養護教諭10年目研修	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育目標と保健室経営 ・養護教諭の職務と課題 ・情報化への対応 ・人権教育 ・特別支援教育の理解 ・教職員に対するメンタルヘルス ・健康相談活動 	10	3	30	3	30	
13	学校栄養職員10年目研修	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒指導の意義とその在り方 ・人権教育の推進 ・学校栄養職員の職務と課題 ・食に関する指導の実際 ・教材作成の在り方とその活用方法 ・共同調理上の管理・運営 ・衛生管理の実際 ・おいしい給食を提供するために ・本県の食育の課題と現状 ・栄養管理と献立の作成 	10	5	50	5	49	
14	教職20年目研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・20年目教職員への期待 ・人権教育 ・本県の義務教育の課題と今後の方向性 ・教職員のメンタルヘルス ・学校組織マネジメント 	4	397	1,324	397	1,315	
15	教職20年目研修 (高校・特別支援学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・20年目教職員への期待 ・人権教育 ・教職員のメンタルヘルス ・本県教育の課題と今後の方向性 ・学校組織マネジメント 	4	115	460	115	458	
基本研修計					1,352	13,614	1,347	13,473

専門研修 1ア

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績		
				実人員	延人員	実人員	延人員	
1	新任免許外教科担任研修 (中学校)	・各教科における指導の基礎・基本 ・評価の在り方 ・教材研究と授業の進め方	3	62	186	62	170	
2	産業教育基礎技術研修	各科共通 ・産業教育の現状と課題 (工業科) ・金属加工の指導法 ・木材加工の指導法 (農業科) ・農業土木・造園土木の指導法 (商業科) ・プロジェクト学習のための効果的な情報機器の利活用 ・商業技術の指導法 ・総合実践における実務処理の指導法	2	14	28	14	26	
3	情報モラル研修 (小・中学校)	・情報モラル指導のねらいと内容 ・教材を用いた情報モラルの指導 ・班別演習	1	481	481	481	481	
4	小学校英語活動推進者養成研修	・英語活動の基本理念 ・年間活動計画の構想、授業の構想	4	80	320	80	319	
5	ネクストステージ研修	・教育における今日的課題 ・学校組織マネジメント ・本県教育施策の課題 ・教師の話し力を磨く	6	48	288	48	283	
6	理科・基礎実験研修 (高等学校)	・基礎的基本的な実験・観察(物理、化学、生物各分野) ・地学分野の基礎的な実験観察の指導法	3	16	48	16	47	
7	県立学校ホームページ構築研修	・県立学校間情報ネットワークにおける学校ホームページの在り方 ・NetCommonsを用いた学校ホームページの構築 ・NetCommonsを用いた学校ホームページの運用管理	1	90	90	90	90	
8	特別支援学級等新任教員研修 (小・中学校)	・特別支援学級、通級指導教室の経営 ・教育課程の編成と個別の指導計画の作成	4	75	300	75	284	
9	新任特別支援教育コーディネーター研修 (小・中学校)	・通常の学級における特別支援教育の考え方 ・個別の指導計画の作成と活用の考え方 ・コーディネーターの役割の実際 ・特別な支援が必要な子どもの理解	4	115	460	115	441	
10	新任特別支援教育コーディネーター研修 (高等学校)	・本県における特別支援教育の体制整備 ・高等学校における特別支援教育 ・支援が必要な生徒の理解と対応	2	74	148	74	147	
11	巡回相談員養成研修	・小・中学校における特別支援教育の体制整備 ・通常の学級における特別支援教育の考え方 ・巡回相談員の役割 ・個別の指導計画の作成の支援	5	66	330	66	320	
12	特別支援学校新任教員研修	・特別支援教育の背景となる基本理念 ・特別支援学校における教育について ・障害のある児童生徒の理解と支援 ・個別の指導計画について	2	14	28	11	22	
13	職業教育推進者研修	・本県における職業教育の推進 ・職業的自立を目指す教育課程	2	13	26	13	26	
14	早期教育相談推進者研修	・本県の特別支援教育と特別支援学校センター化の推進 ・早期教育相談の実際 ・地域の就学前の相談支援体制への側面支援	3	14	42	14	41	
15	幼稚園・保育所・小学校教職員相互職場体験研修	・指導について ・組織と業務分担、担任の役割について ・幼児・児童の安全管理について ・人権に配慮した教育について ・T Tの工夫、指導案の作成について	3	160	480	152	450	
専門研修 1ア 計					1,322	3,255	1,311	3,147

専門研修 1イ

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
1	校長研修 (小・中学校)	・教育改革の推進と校長のリーダーシップ ・学校力・教師力を高めるための校内研修の在り方	1	570	570	561	561
2	校長研修 (高校・特別支援学校)	・コーチングを生かした学校経営 ・教職員の資質・能力の向上に向けて	1	79	79	76	76
3	新任校長研修 (小・中学校)	・新任校長への期待 ・人権教育の推進 ・新たな教職員の評価制度について ・学校経営と校長としてのリーダーシップ	2	92	184	92	184
4	新任校長研修 (高校・特別支援学校)	・新任校長への期待 ・人権教育の推進 ・校長の使命と職務	2	27	54	27	53
5	学校経営研修 (小・中学校)	・危機管理 ・教職員のメンタルヘルスケア ・学校における組織マネジメント	2	87	174	87	172
6	学校経営研修 (高校・特別支援学校)	・危機管理 ・教職員のメンタルヘルスケア ・学校における組織マネジメント	2	23	46	23	46
7	新任教頭研修 (小・中学校)	・今、学校に求められるもの ・人権教育の現状と課題 ・新任教頭への期待 ・学校経営と教頭の役割	2	107	214	107	209
8	新任教頭研修 (高校・特別支援学校)	・新任教頭への期待 ・教頭の職務と当面する諸問題 ・人権教育の推進	2	29	58	29	58
9	新任教務主任研修 (小・中学校)	・教務主任の職務とその実際 ・新任教務主任への期待 ・学校組織マネジメント	2	108	216	108	213
10	新任教務主任研修 (高校・特別支援学校)	・教務主任の職務 ・県立学校の諸課題 ・人権教育の推進 ・特別支援教育の在り方	3	27	81	27	80
11	新任学年主任研修 (高等学校)	・学年主任の職務 ・学年主任のリーダーシップ	1	54	54	53	53
12	新任学習指導主任研修 (小・中学校)	・学習指導主任の職務と役割 ・本県の学習指導の現状と課題 ・確かな学力を育むための学習指導の在り方	2	121	242	121	240
13	新任学習指導主任研修 (高校・特別支援学校)	・学習指導の現状と課題 ・学力向上のための学習指導部の取組 ・学習指導の充実に向けて	1	27	27	27	27
14	新任児童指導主任研修 (小学校)	・児童指導の意義 ・関係機関との連携	1	62	62	61	61
15	新任生徒指導主事研修 (中学校)	・生徒指導の意義 ・関係機関との連携	1	39	39	38	38
16	新任生徒指導主事研修 (高校・特別支援学校)	・児童・生徒指導の意義と生徒指導主事の役割 ・生徒指導部の校内組織及び現状の問題点	2	18	36	17	34
17	新任進路指導主事研修 (中学校)	・進路指導の意義 ・進路指導主事の職務	1	54	54	54	54
18	新任進路指導主事研修 (高校・特別支援学校)	・進路指導の実際と課題 ・これからの進路指導	1	19	19	18	18

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績		
				実人員	延人員	実人員	延人員	
19	新任栄養教諭研修	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭の服務 ・栄養教諭の職務 ・学習指導 ・児童生徒の内面理解とかかわり方 ・健康の保持増進と健康教育 	5	13	65	13	65	
20	人権教育指導者専門研修	<ul style="list-style-type: none"> ・本県の人権教育の在り方 ・「集会所における事業の推進と課題」 ・人権教育の視点 ・現地研修 	6	25	150	25	150	
21	新任補佐級事務長研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校管理運営上の諸問題と教育関係法規 ・学校組織マネジメントの理解と実践 	1	16	16	16	16	
22	新任係長級事務長研修 (小・中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・新任事務長への期待 ・人権教育 ・本県の教育施策 ・学校組織マネジメントの理解と実践 	2	6	12	6	12	
23	新任係長級 学校栄養職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・共同調理場の管理・運営 ・衛生管理の実際 ・衛生管理と責任者の役割 	2	3	6	3	6	
専門研修 1イ 計					1,606	2,458	1,589	2,426

専門研修 2

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
1	学校図書館研修	・これからの学校図書館の在り方 ・学習活動を支える学校図書館	1	92	92	92	92
2	小学校理科観察実験研修 (初級)	・火の扱い、危険防止について ・気体の発生について ・天体について	1	52	52	51	51
3	小学校理科観察実験研修 (中級)	・おもりを使った実験 ・気体検知管の活用	1	47	47	46	46
4	小学校理科野外観察研修	・大地に関すること ・流れる水のはたらき ・天体の観察	1	32	32	32	32
5	産業教育専門研修	(農業科) ・農業土木及び関連資格取得の指導法 ・農業土木に関するCAD実習の指導法 (工業科) ・木材加工の指導法 ・技能検定3級(建築大工)の指導法	2	29	58	29	57
6	環境学習プログラム研修	・環境教育実践に向けて ・環境学習プログラムの体験	3	30	90	26	74
7	学校ホームページ 運営研修 (小・中学校)	・CMSを用いた学校ホームページの活用 ・NetCommonsの操作	2	32	64	32	63
8	校内研修ステップアップ 講座	・校内研修の活性化をめざして ・校内研修運営の工夫	2	61	122	61	116
9	実習助手研修	・教職員への期待 ・教職員の服務 ・実習助手の職務	2	49	90	64	105
10	教育相談基礎研修	・学校教育における教育相談の役割 ・事例研究の進め方 ・カウンセリング基礎演習 ・子どもの理解 ～発達の視点から～	4	80	320	82	274
11	教育相談課題研修 [カウンセリング演習]	・カウンセリング演習	2	60	120	61	122
12	教育相談課題 研修 [いじめの理解と対応]	・いじめの理解と対応 ・研究協議「いじめへの対応」	1	60	60	55	55
13	教育相談課題 研修 [不登校の理解と対応]	・不登校の理解と対応 ・事例研究	2	42	84	41	79
14	教育相談専門研修	・学校教育相談の機能とコーディネーターの役割 ・カウンセリング演習 ・コンサルテーションの考え方・進め方 ・学校における危機対応 ・学校におけるコーディネーションとチーム援助 ・事例研究	4	38	152	22	88
15	配慮を要する子どもの 教育支援研修	・配慮を要する子どもの支援 ・育ち合う学級作り ・個別の指導計画を活用した支援	3	40	120	39	117

番号	事業名	研修内容	日数	計画		実績	
				実人員	延人員	実人員	延人員
16	発達障害のある子どもの教育支援研修	・通常の学級における特別支援教育 ・小学校における発達障害の子どもの支援の実際 ・中学校における発達障害の子どもの支援の実際 ・発達障害の理解と対応	1	150	150	102	102
17	WISC-Ⅲ実技研修	・WISC-Ⅲの概要 ・下位検査の実施方法 ・採点演習 ・結果の解釈	前期	38	76	35	70
			後期	38	76	29	58
18	K-ABC実技研修	・K-ABCの概要 ・下位検査の実施方法 ・採点演習 ・結果の解釈	前期	22	44	22	44
			後期	22	44	21	41
19	特別支援学級等実践研修	・特別支援学級、通級指導教室の現状と課題 ・障害の理解と子ども理解 ・保護者との連携 ・うまくいっているところを広げる(1)(2)	2	40	80	41	82
20	自閉症のある子どもの教育支援研修	・自閉症のある子どもとのかかわり方	1	42	42	49	49
21	障害の重い子どもの教育支援研修	・障害の重い子どもとのコミュニケーション	1	42	42	47	47
22	障害のある子どものコミュニケーション支援研修	・子どもの主体性・自主性を大切にしたコミュニケーション ・コミュニケーション支援の実際	1	84	84	58	58
専門研修2 計				1,222	2,141	1,137	1,922

専門研修 3

事業名	研修内容	日数	計画		実数		
			実人員	延人員	実人員	延人員	
土曜開放講座	「講話で学ぶ『道徳授業の進め方』」外71講座	6	1,731	1,731	960	960	
教職員サマーセミナー	「教師のためのファシリテーション」外29講座	30	608	608	608	608	
理数系教員指導力向上研修	「教材開発のためのワンチップマイコン基礎講座」 「栃木の自然を探る～葛生地域の地形・地質・自然～」 「理科教員のための生物学講座～植物の適応戦略を探る～」	7	50	120	49	86	
環境学習プログラム体験セミナー	・環境学習プログラムの体験	2	10	15	11	13	
教科自主研修 (高校・特別支援学校)							
専門研修3 計				2,399	2,474	1,628	1,667
教育関係研修合計				7,901	23,942	7,012	22,635

イ 生涯学習関係研修

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計 画		実 績	
					実人員	延人員	実人員	延人員
1	女性教育指導者研修	・地域で活躍する女性リーダーの役割 ・男女共同参画社会の推進 ・グループ研究 ・カウンセリングのポイント ・広報紙づくりのポイント	市町において女性団体の指導的立場にある方、女性学級・家庭教育学級その他の学習グループにおける指導的立場の方	7	50	350	24	162
2	家庭教育オピニオンリーダー研修	・家庭教育に求められるもの ・カウンセリングの基礎と実際 ・家庭教育支援事業の企画 等	地域等において家庭教育の振興に携わっている方 家庭教育振興に関する活動の意欲を持っている方	8	70	560	38	266
3	生涯学習ボランティアコーディネーターセミナー	・ボランティアコーディネーターの役割 ・ボランティア講座・研修の立案 ・事例発表	ボランティア活動グループ・関心のある方 生涯学習ボランティアセンター登録者 社会教育関係団体の指導者 社会教育関係職員 教員等	5	50	250	27	93
4	生涯学習ボランティア活動交流会	・参加者同士のボランティア活動に関する意見交換 ・講話「ボランティア活動を豊かにするために」	ボランティア活動グループ・関心のある方 生涯学習ボランティアセンター登録者 社会教育関係団体の指導者 社会教育関係職員 教員等	1	100	100	96	96
5	ウィークエンド青少年セミナー	・体験活動の重要性 ・活動プログラムの企画、立案、実践 ～学びの杜の夏休み～ 等	県内在住の青少年・大学生・高校生 県・市町青少年教育関係職員等	5	50	250	39	165
6	情報モラル指導者研修	・子どもを取り巻く情報化社会の現状 ・インターネットの安全な利用法等	県・市町社会教育関係職員 青少年施設職員 PTA関係者 青少年健全育成団体関係者 教職員 情報ボランティア 等	1	50	50	65	65
7	放課後子どもプラン指導者研修	・放課後子どもプラン実践に向けての現状と課題 ・事例発表・協議 等	放課後子どもプランにかかわるコーディネーター、安全指導員、学習アドバイザー、指導員 県・市町の放課後子どもプラン担当者・関係者 等	2	100	200	118	164
8	地域教育力活性化指導者研修	・子どもをはぐくむ地域の力 ・スキルアップ演習	地域で子どもを育てる活動指導者 県・市町等の社会教育関係職員 教職員 等	2	80	160	17	30
9	生涯学習推進初任者研修	・生涯学習を推進する行政職員への期待 ・事業展開へのスキルアップ	県・市町で新任及び新規の生涯学習・社会教育担当職員で3年未満の経験者の方 生涯学習の推進に関心のある県民	2	100	200	75	118
10	生涯学習推進セミナー	・地域づくりパワーアップ講座	県・市町等の社会教育関係職員等	2	30	60	83	83
		・教職員のためのパワーアップ講座	教職員、社会教育主事有資格者等	2	50	100	34	57
11	人権教育指導者専門研修	・現地研修と情報交換 ・人権に関するワークショップ ・共に生きる社会づくり	県・市町の人権教育担当職員 社会教育関係職員 教職員 等	6	55	330	60	342
12	社会教育主事等実践フォーラム	・フォーマルディスカッション 「どうなる？これからの生涯学習!!」	社会教育主事及び有資格者 県・市町の社会教育関係職員 社会教育施設職員 等	1	80	80	54	54

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計画		実績		
					実人員	延人員	実人員	延人員	
13	ビデオ教材制作研修	・視聴覚教材制作と著作権 ・ビデオ作品の企画・構成 ・ビデオ編集(ノンリニア方式)の実際	県・市町 の社会教育関係職員 視聴覚ライブラリー職員 視聴覚教育担当者	3	20	60	19	51	
14	16ミリ映写機技術指導者研修	・16ミリ講習会の企画・運営 ・16ミリ映写機の構造・操作 ・16ミリ映写機の操作実習	県・市町等 の社会教育関係職員 県教育委員会 が特に認めた者	1	20	20	5	5	
生涯学習関係研修合計						905	2,770	754	1,751

ウ 幼児教育関係研修

① 研修

幼稚園・保育所・小学校の教職員を対象とした合同研修や相互理解のための職場体験研修をはじめとして、幼稚園教育要領及び保育所保育指針に基づく研修や今日的な課題に対応した研修及び教育相談を実施し、幼児期における教育・保育の質の向上を図った。

番号	事業名	研修内容	対象者	日数	計画		実績		
					実人員	延人員	実人員	延人員	
1	幼・保・小教職員 合同研修	(1)中央研修 ・幼児・児童・生徒指導の基本方針 ・「新しい時代の幼・保・小連携」	幼・保・小教職員 各市町村教育・保育行政 担当者等	1	全園・全校 (956)	539	539	539	
		1		667			667		
2	幼・保・小教職員 相互職場体験研修	・指導について ・組織と業務分担、担任の役割について ・幼児・児童の安全管理について ・人権に配慮した教育について ・TTの工夫、指導案の作成について ・その他	幼・保・小教職員、その他	事前 1	160	160	152	148	
				体験 2	160	320	152	302	
3	トップセミナー (園長等管理運営セミナー)	・講話「新教育要領改訂の趣旨と新しい 幼児教育の考え方」	幼・保の管理者	1	100	100	97	97	
4	教育課程説明会	・講話「幼稚園教育要領の改訂とこれか らの幼児教育」 ・説明「幼児教育の改訂について」	幼・保、盲・聾学校幼稚 部の教職員	1	300	300	238	238	
5	特別支援教育研修	・指導上特に配慮が必要な幼児の理解と対応 ・講話と事例研修	幼・保の教職員	2	190	190	142	142	
6	特別支援教育コー ディネーター研修	・本県における特別支援教育 ・特別支援教育コーディネーターの役割と実際 ・保護者への啓発 ・小学校への引継ぎ	公立幼稚園の特別支援教 育コーディネーター	2	10	20	14	33	
7	スキルアップ セミナー	・保育技術等のスキルの向上 ・カウンセリング講座 ・絵画による表現活動の実技研修 ・保育で生かせる表現力指導	保育経験3～10年程度の 保育士及び幼稚園教諭	3	200	200	151	151	
8	家庭教育支援 セミナー	・講話「子どもの育ちと食育」 ・演習「体験！親学習プログラム」	幼・保・小教職員	1	40	40	21	21	
9	新規採用幼稚園 教諭研修	・学校教育における幼児教育の役割 ・幼稚園における人権教育 ・園児の安全管理 ・幼稚園教諭の心構え ・公開保育・保育研究 ・指導計画作成の基本 ・日案の作成 ・野外活動、実践研修等 ・公開保育・保育研究 ・事例研究 ・指導上の諸問題について	幼稚園新規採用職員	9	268	2,412	268	2,078	
10	幼稚園教職 10年経験者研修	・今日的課題への対応 ・講義 ・講話 ・演習 ・事例研究 ・研究発表 ・その他	教職経験11年目の教員	9	30	270	24	216	
11	小・中学校の基本 研修に講座開講	・今日的課題への対応 ・講話「協同的な学び」 ・演習「発達や学びをつなぐ幼・保・小連携」	教職10年目の教員及び教 職20年目の教員	1	99	99	99	99	
				1	30	30	30	30	
12	保育を語る会	・保育参観・保育研究 ・事例研究 ・パネルディスカッション 等	幼・保・小教職員	4	200	200	156	156	
13	新保育所保育指針 についての研修会	・講話「子どもの発達と保育の質」 ・提案「保育課程の編成と保育の評価」	幼・保教職員	1	300	300	238	238	
幼児教育関係研修合計						3,043	5,597	2,988	5,155

(2) 学習機会提供

ア とちぎ県民カレッジ

① 主催講座 374名

とちぎ学コース		くらしと社会コース	
1	人物セミナー とちぎ人物列伝 －「とちぎ」が生んだ偉人を探る－	1	くらし安心セミナー 安心して暮らすための知恵袋 －あなたの暮らしを応援します！－
2	歴史セミナー【夜間】 近代の日光－国際観光地への歩み－	地域まなび輝きコース	
3	産業セミナー【夜間】 とちぎ「近代化」の道のり－産業編－	1	地域学セミナー 那須野が原を学ぶ －開拓と自然・文化のいとなみをたどる－

② 連携講座 (実施機関・講座数) 159機関 1,000講座

ア 受講者 130,252人

イ 機関内訳 県関係機関 (71機関) 572講座
各市町 (14市町村) 284講座
大学等 (17大学等) 144講座

ウ コース別講座数 (内訳)

・健康スポーツコース 143講座
・文化教養コース 442講座
・地域活動コース 62講座
・能力・自己開発コース 267講座
・郷土理解コース 86講座

エ 学習歴累積希望登録者 (H21.3現在1,471名)

オ 奨励証交付者 (H21.3現在 300単位 8名、200単位 26名、100単位 78名)

イ ライフアップセミナー

講座名	内 容	期日	演 題	参加人数	会場
公開講座ライフアップセミナー	生涯学習関係研修の中から社会における様々な諸問題を多面的な見地からとらえ、考えていこうとする学習機会を提供した。	5/31 ～ 2/6 14回	・共に生きる社会づくりを考える ・ボランティアについて考える ・共に育む家庭・社会を考える	147人	総合教育センター

ウ 開放事業「学びの杜の夏休み」

名 称	期日	対 象	内 容 等	参加人数
総合教育センター開放事業『学びの杜の夏休み』	7/19	子どもと親をはじめとする県民	子どもの遊び(学習)活動の支援や、保護者をはじめ大人の教育力の向上を目的として『ふれる、つくる、考える』の3つのジャンル別に24の活動プログラムを実施した。	1,150人

エ 栃木県自作視聴覚教材コンクール

事 業 名	期 日	対 象	出品・発表点数	参加人数	会 場
第21回栃木県自作視聴覚教材コンクール	予備審査 2月3日 本審査 2月18日 表彰式 3月5日	県民一般	社会教育部門 15点 学校教育部門 12点	47人	総合教育センター

(3) 学習相談・情報提供

ア 学習情報センター

① 学習情報提供システム

事業名	内 容	対 象	備 考
学習情報提供システム 「とちぎレインボーネット」	インターネットを活用し、 県民や生涯学習行政担当者 に、生涯学習に関する情報 を提供するとともに、24時 間、学習相談を受け付ける。	一般県民 生涯学習関係団体 生涯学習行政担当者等 学校教育関係者	http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/

② アクセス件数

区分	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
レインボーネットアクセス件数	2,681	2,994	2,569	2,884	2,563	2,488	2,548	2,343	2,036	2,112	1,763	2,147	29,128

③ 学習相談

事業名	内 容	対 象
学 習 相 談	県民のニーズにあった学習機会や指導者の紹介等、生涯学習 に関する相談を実施した。 ・相談事例 ホームヘルパー資格取得についての問い合わせ先を教えて ほしい。 青少年の指導者研修の講師を紹介してほしい。	一般県民 生涯学習関係団体 生涯学習行政担当者等 学校教育関係者

④ 学習相談件数

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	学 習 機 会	67	63	42	20	29	31	22	40	23	41	48	34	460
2	施 設	18	19	26	20	28	17	20	10	10	12	15	11	206
3	団体・グループ													
4	指 導 者	2	3	2	1					3	1		1	13
5	教 材	26	44	65	64	38	56	60	84	96	56	37	38	664
6	各 種 資 格			1										1
7	学習プログラム													
8	情 報 源				3	3	6	5	3	1	5	2	5	33
9	そ の 他												1	1
計		113	129	136	108	98	110	107	137	133	115	102	90	1,378

イ 生涯学習ボランティアセンター（体験活動ボランティア活動支援センター）

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
相 談 件 数		121	177	339	273	90	98	116	107	103	110	97	85	1,716
登 録 件 数		団体 266件 個人 470件												

ウ 視聴覚ライブラリー

① 視聴覚教材教具の貸出、相談

事 業 名	内 容	対 象
視聴覚教材・教具の貸出	16mmフィルム・ビデオテープ・DVD・プロジェクター・デジタルビデオカメラ・映写機等の貸出を行う。	学校・団体・関係機関・一般県民
視聴覚教育に関する相談	視聴覚教材・教具の利用に当たっての各種相談を行う。	学校・団体・関係機関・一般県民

② 視聴覚教材教具利用件数

番号	情報	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	16mmフィルム・ビデオテープ等		25	46	87	100	76	41	68	71	67	43	33	40	697
2	教 具		2	11	4	7		6	3	3	5	10	10	13	74
計			27	57	91	107	76	47	71	74	72	53	43	53	771

エ 図書資料室

① 図書資料等の提供状況

事 業 名	内 容	方 法
図書資料等の提供	・教育・生涯学習に関する図書資料、教育資料、教育雑誌等の収集、整理、保管及びその活用 ・教育・生涯学習に関する相談及び照会に対する情報の提供 ・『総合的な学習の時間』に関する資料及び情報の提供	貸出し、閲覧

② 利用状況

番号	区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	来 室 者 数		534	513	769	824	643	509	646	467	343	407	397	298	6,350
2	貸出・資料提供		336	303	400	324	309	192	312	240	219	242	139	100	3,116

※ 当センター職員の利用も含む

オ カリキュラムセンター

① カリキュラムに関する支援

事業名	内容	対象
カリキュラムに関する支援	カリキュラムに関する調査研究、情報の収集・整理、情報発信、コンサルティング等を行い、県内の各学校及びその他の各教育機関、県内の各教育関係団体における教育活動の支援を行った。	県内の各学校及びその他の各教育機関、県内の各教育関係団体

② 利用者数

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数	39	15	12	8	85	35	34	22	38	19	28	29	364

③ アクセス件数

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ホームページアクセス件数	1,049	2,514	2,775	4,097	2,258	2,174	1,942	1,719	2,862	2,679	2,151	1,368	27,588

(4) 調査研究事業

学校教育関係及び生涯学習関係各方面の要請や実情に基づき、学校教育の内容や方法等及び生涯学習の在り方や支援の方法等の改善充実を図るため、各種の調査研究を実施した。

ア 基本方針

- ・ 教育行政上の基礎資料となる調査及び調査研究を行う。
- ・ 当面する教育課題を的確にとらえて、指導に役立つ調査研究を行う。
- ・ 生涯学習推進の基礎資料となる調査研究を行う。
- ・ 幼児教育や家庭教育に係る今日的な課題について調査研究を行う。
- ・ 他の教育機関における調査研究活動との連携を図る。

イ 事業内容

	研究主題及び主管部	研 究 内 容	期 間
1	栃木の子どもの生活状況調査（小・中・高）～本県児童生徒の生活状況の把握と望ましい指導の在り方 （研究調査部）	本県児童生徒の生活習慣や行動傾向、それに関係する保護者の児童生徒に対する働きかけや意識等を把握するために「生活状況調査」を実施し、中間報告として、単純集計データをまとめ、グラフとともにWeb発信するとともに、前回調査の単純集計と比較して、パンフレット「栃木の子どもの生活の変化と家庭における子どもの教育について」をまとめた。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規
2	栃木の子どもの学習状況調査（小）～本県児童の学習状況の把握と望ましい学習指導の在り方 （研究調査部）	小学校第5学年の抽出児童を対象に、国語、社会、算数、理科についての調査を実施し、調査結果をまとめるとともに、学習指導の改善につなげるためのポイントを整理して参考資料を作成した。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規
3	授業力向上を図る校内研修の在り方（小・中・高）～児童生徒の「確かな学力」の育成を目指して （研究調査部）	平成19年度の研究を基に、小・中・高各2校調査協力校を委嘱し、授業構想や研究授業の実施、授業研究会等、校内研修の工夫・改善について研究を行い、効果的な校内研修の在り方と調査協力校の取組を紹介する参考資料を作成した。	継続
4	高等学校における教科指導の充実（高）～各教科に求められる課題の解決を図る指導の工夫 （研究調査部）	平成20年度は、国語科、公民科、数学科、理科、外国語科（英語）の5教科を対象とし、各教科・科目の課題を考慮したテーマで研究を進め、基礎・基本の確実な定着を図るための授業改善を目指す参考資料を作成した。	継続
5	デジタル教材の開発と活用（小・中・高）～授業実践に役立つデジタル教材の開発 （研究調査部）	平成20年度は、小学校2教科と1領域（理科、体育、英語活動）を対象とし、指導法の工夫や新しい教材の開発について研究を進め、指導実践例を作成するとともに、Webに発信した。	継続
6	eラーニングを活用した学習教材の開発（小・中）～児童生徒向け算数・数学eラーニングコンテンツの開発と検証 （研究調査部）	児童生徒の学力の向上を図るため、教員が算数・数学指導で指導が難しい題材や児童生徒が理解しにくい題材のeラーニング教材を作成した。今後は校内LANを活用して教員が授業で活用したり、児童生徒が学校や家庭で自学自習できる教材として提供したりする。	継続
7	情報モラルの育成（小・中・高）～ネット利用の実態把握と情報モラル指導資料の提供 （研究調査部）	携帯電話やインターネットの利用に関するアンケートにより、県内児童生徒とその保護者の実態を把握した。結果をパンフレットにまとめ、併せてこれまでの指導教材をまとめたCD-ROMを配布し、情報モラル指導の普及啓発を図った。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規

	研究主題及び主管部	研 究 内 容	期 間
8	学校力の継承・共有化 (高・特)～先輩教師からのメッセージ (研究調査部)	本県教職員の「団塊の世代」に蓄積された知恵を後世に残し、本県の学校教育の充実に役立てるため、「団塊の世代」の先輩教師に、後輩教職員に伝えておきたいことについての文章執筆を依頼し、長年の教職体験をふまえた上での経験知の粋を小冊子にまとめた。	継続
9	子どもの読書活動推進 (県立)～県立学校における学校図書館の実践事例集の作成 (研究調査部)	創意工夫を凝らした読書指導や学校図書館の運営によって、それらの活性化に努めている事例を、県立学校の学校図書館の担当者から聞き取り調査によって収集し、事例集を作成した。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規
10	教育に関する各種統計調査～教育行政基礎資料の提供 (研究調査部)	本県及び国の教育に係る各種統計調査(県単6、文部科学省3、計9)を実施し、教育行政、教育施策の検討及び指導のための基礎資料を作成・配布する。 ○県単調査 ①中学校卒業者の進路状況調査 ②県立高等学校卒業者の進路状況調査 ③全日制高等学校生徒の他県との交流調査 ④公立学校教員構成調査 ⑤新年度児童・生徒数、学級数見込み調査 ⑥中学校3年生の進路希望調査 ○文部科学省調査 ⑦地方教育費調査(教育費調査・生涯学習関連費調査) ⑧社会教育調査 ⑨子どもの学習費調査	継続
11	地域と学校をむすぶコーディネーターに関する調査研究 (生涯学習部)	地域と学校の連携の充実・促進のためにすぐれたコーディネーションを行っている県内外の事例から、組織や活動内容、成果や課題等を調査した結果を基に、効果的な体制整備やコーディネーターの在り方について考察した。 ○県内外の組織・団体についてコーディネーションのアンケート調査 ○アンケート調査の分析・考察 ○ヒアリング調査 ○「地域と学校をむすぶコーディネーターに関する調査研究」報告書作成 ○栃木県研究発表大会で発表した。 ○栃木県学習情報提供システム「とちぎレインボーネット」及び栃木県総合教育センターホームページにてWeb発信した。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規
12	学級担任による特別な支援が必要な児童の指導 (教育相談部)	小学校の通常学級における特別支援教育の在り方について研究を行い、その方向性を探った。研究成果を資料にまとめ、小・中・高・特別支援学校に配布するとともにWeb発信した。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規
13	高等学校における支援が必要な生徒の指導 (教育相談部)	高等学校における特別支援教育を推進するために支援が必要な生徒の指導の在り方についての研究を行った。次年度も継続し、まとめの資料を作成、配布する予定である。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規
14	啓発資料「学級・ホームルーム担任のための教育相談」の発行 (教育相談部)	「子どものつらさや悲しみにどう寄り添うか」をテーマとした。担任として子どもの抱えるつらさや悲しみにどう寄り添ったらいいのか事例を通して考察し、資料にまとめ、小・中・高・特別支援学校と関係機関に配布するとともにWeb発信した。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規
15	幼稚園教育課程編成の手引作成 (幼児教育部)	幼稚園教育要領の改訂に伴い、幼稚園の教育課程編成にかかわる手引を作成・配布した。	平成20年4月 ～ 平成21年3月 新規

(5) 教育相談事業

幼児児童生徒の健全な育成に資するため、障害や教育上の問題などの悩みを持つ幼児児童生徒及び保護者等に対して、適切な援助を行った。

ア 教育相談実施回数（主訴別）

番号	主訴別	月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	家庭生活	(2) 2	(1) 2	(1) 3	(1) 5	(1) 5	(4) 7		3	(1) 5	(1) 10		(1) 6		(13) 62
2	集団生活	(4) 39	(9) 54	(8) 66	(10) 54	(4) 38	(8) 62	(12) 63	(7) 51	(4) 59	(5) 45	(2) 50	(4) 59	(77) 640	
3	就学					(1) 1								(1) 1	
4	学習	1	2	(1) 2	2	(2) 4	3	(1) 5	(1) 5	2		(1) 2	(1) 2	(7) 31	
5	進路		1			(1) 2	3	2	(2) 3		(2) 3	2	(1) 1	(6) 17	
6	その他	3	1	(2) 4	1	2	3	(2) 4	5	4	4	(2) 8	7	(6) 46	
計		(6) 45	(10) 60	(12) 75	(11) 62	(9) 52	(12) 78	(15) 77	(11) 69	(5) 75	(7) 60	(6) 68	(6) 76	(110) 797	
延べ来談者数		92	125	158	127	117	169	161	134	152	128	137	150	1,650	

() 内は新規ケース数

イ 教育相談実施回数（状態別）

① 障害児教育相談

番号	状態別	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	視覚障害													
2	聴覚障害													
3	知的障害	1	1	1		1	1	1	1	1	1	1		10
4	肢体不自由													
5	病弱													
6	言語障害	2	2	1	2	2	1	2	2	2	2	2	1	21
7	情緒障害	(2) 9	(1) 9	15	(1) 9	(2) 13	(1) 15	(1) 12		11	14	(1) 10	(1) 12	(10) 141
8	重複障害													
9	その他	6	(3) 7	(2) 13	8	(1) 9	(1) 9	8	(2) 6	(2) 10	6	(1) 7	(2) 7	(14) 96
計		(2) 18	(4) 19	(2) 30	(1) 19	(3) 25	(2) 26	(1) 23	(2) 20	(2) 27	(1) 19	(1) 22	(3) 20	(24) 268
延べ来談者数		43	51	72	46	63	67	60	48	62	43	49	45	649

() 内は新規ケース数

② 一般教育相談

番号	状態別	月												計	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1	不登校	(1) 5	(2) 10	(3) 10	(2) 10	(1) 6	(2) 11	(2) 12	(3) 12	(1) 17	(2) 16	(2) 14		18	(21) 141
2	集団不適応	(3) 16	(2) 26	(6) 29	(7) 24		(6) 30	(9) 30	(4) 22	(2) 24	(4) 21	(1) 24	(2) 28	(46) 284	
3	非行					(1) 1	2					(1) 2	1	(2) 6	
4	家庭内暴力				(1) 4	1			1	1				(1) 7	
5	無気力		1				1							2	
6	怠学		(1) 1											(1) 1	
7	性格										(1) 1			(1) 1	
8	精神疾患・神経症	2	(1) 2	2	2	3	2	3	4	4	2	2	3	(1) 31	
9	緘黙・チック・夜尿	1		1	1	1		1			1		1	7	
10	情緒不安定	3	1	2		(1) 2	(2) 3	(2) 4	5	2	1	3	4	(5) 30	
11	学業問題			(1) 1	2	(3) 3	3	(1) 4	(2) 5				(1) 1	(8) 19	
計		(4) 27	(6) 41	(10) 45	(10) 43	(6) 27	(10) 52	(14) 54	(9) 49	(3) 48	(6) 41	(5) 46	(3) 56	(86) 529	
延べ来談者数		49	74	86	81	54	102	101	86	90	85	88	105	1,001	

()内は新規ケース数

ウ 発達障害児巡回教育相談

事業名	内容	対象	実施回数
発達障害児巡回相談	発達障害児に対する支援体制整備の推進を図るため、市町村教育委員会の実施する巡回相談に対して支援を行った。	市町村教育委員会の実施する巡回相談の対象校	西方町 3 真岡市 3 二宮町 2 益子町 2 茂木町 3 市貝町 6 芳賀町 3 都賀町 3 壬生町 3 大平町 3 藤岡町 3 下野市 6 さくら市 6 塩谷町 5 那須町 3 那須烏山市 3 佐野市 2 足利市 2
			合計 61回

(6) 幼児教育センター事業

幼稚園・保育所・小学校間の連携を図りながら、幼児期から学童期への円滑な成長と幼児期にふさわしい教育環境を目指し、次の基本方針に基づき各種の事業を実施した。

ア 基本方針

- (1) 幼稚園・保育所・小学校連携の推進
- (2) 教育・保育の質の向上（研修・支援）
- (3) 情報の提供
- (4) 調査研究
- (5) 家庭教育への支援

イ 事業内容

① 幼稚園・保育所・小学校連携推進会議

番号	事業名	内容
1	幼稚園・保育所・小学校連携推進会議	幼児教育センターの事業、栃木県幼児教育振興プログラムの推進状況等を報告するとともに、今後の幼・保・小連携の方向等について協議した。
2	幼・保・小連携推進充実事業	各市町における幼稚園・保育所・小学校の連携推進体制の整備が概ね整ったのを受け、教職員の「教育観」「保育観」など、教育的内容についての連携・充実を図るもの。地域内の幼稚園・小学校で、授業・保育を見合い、ともに「子どもの学び」を視点に協議しあった。 (協力校・園等) 芳賀町：南高根沢保育園、芳賀北小学校 大平町：ひかり保育園、大平みなみ幼稚園、大平東小学校、大平南小学校
3	幼・保・小連携実施状況調査 (市町対象)	各市町の幼稚園・保育所・小学校の連携推進状況について調査し、状況を把握した。

② 教育相談

幼稚園・保育所等からの要請に応じ、指導主事や幼児教育専門員等を保育・教育アドバイザーとして派遣し、教育内容や教育課程に関すること、幼稚園・保育所・小学校の連携に関すること、家庭教育に関すること等への相談、援助を行った。また、教職員等からの教育上の問題や悩みについての相談に応じ、課題の解決、不安解消への援助を行った。

ア 保育・教育アドバイザー派遣件数

番号	派遣先	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	幼稚園			4	3	1	4	6	4	3	2	12	3	42
2	保育所			2	1	1	1			2	1	1		9
3	教育委員会その他	4	5	5	8	5	2	5	4	2	5	7		52
計		4	5	11	12	7	7	11	8	7	8	20	3	103

内容等：「発達に応じた子どもへの対応、親とのかかわり」「幼・保・小連携推進充実事業」「これからの子育てと親のかかわり」「食育について」「幼児理解」「計画訪問」その他

イ 教育相談実施件数

番号	区分	月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	来所相談			1		1	1			2				5
2	電話相談			1	5	3	1	2	3	2	3	1	1	22
計				2	5	4	2	2	3	4	3	1	1	27

内容等：「子どもの就園について」「幼稚園の選択について」「園児同士のトラブルについて」その他

③ 情報提供

幼児教育に関する教材ビデオ等を整備し、研修等各方面での活用を図るとともに、幼児教育に関する各種情報や県における事業展開等をホームページにおいて提供した。

ア 教材ビデオの活用・ホームページによる情報提供

区 分	内 容	備 考
ビデオライブラリー	研修用ビデオの整備と活用	貸出 25件52本 活用 5件15本
幼児教育センターホームページ	幼児教育センター事業案内、こどもQ&Aその他 URL http://www.tochigi-c.ed.jp/youji/	アクセス件数 1,912件

イ 国公立幼稚園代表者会議の開催

- ・ 期 日：平成20年6月4日
- ・ 参加者：国公立幼稚園関係者 8園 9名
- ・ 内 容：国及び県の幼児教育関係施策・指針の伝達、各園の情報交換等

④ 調査研究

ア 幼・保・小連携に関する調査研究（再掲）

幼児教育や家庭教育、幼稚園・保育所・小学校の連携等に係る今日的課題について調査研究を行い、その成果を広く発信・提供し課題解決の一助とした。

事業名	テーマ・内容等	委員	備 考
幼稚園教育課程編成の手引作成	幼稚園の教育課程編成にかかわる手引を作成、配付した。	幼稚園・保育所・小学校・県教委の代表者6名	・第1回委員会 8月11日開催 ・第2回委員会 10月16日開催 ・第3回委員会 11月13日開催

イ 家庭における幼児教育の実態調査

研究主題	研究内容	対 象	備 考
家庭における幼児教育の実態調査	テーマ：「自然とのかかわり」について 「ルールやマナーと大人のかかわり」について	幼稚園・保育所に通う3歳から5歳の子をもつ保護者	調査：年2回実施 結果は幼児教育センターで発行した幼児教育情報誌にて公表

⑤ 家庭教育への支援

幼児教育及び家庭教育に関する適切な情報を、幼児教育センターからの情報誌等により幼稚園・保育所の教員を介して各家庭に提供し、家庭教育の充実を図るとともに保護者への啓発や子育て支援等を行った。

ア 刊行活動

刊行活動	部数等	配布先	主な内容
幼児教育情報誌「おうち」	平成20年9月 89,500部	各幼稚園、保育所等を通じ、3歳から5歳の子を持つ保護者及び教職員、その他関係機関等	第13号：「自然とのかかわり」
	平成21年2月 89,500部		第14号：「ルールやマナーと大人のかかわり」

イ 保育・教育アドバイザーの派遣（再掲）

幼稚園・保育所等からの要請に応じ、指導主事及び幼児教育専門員等を保育・教育アドバイザーとして派遣し、家庭教育に関すること等への相談及び援助を行った。

(7) 資料・情報の収集提供事業

教育関係職員の教育活動及び研修を進める上に必要な資料・情報を提供するため、機能の拡大に努めた。

アクセス件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
総合教育センターホームページ アクセス件数		1,999	7,576	8,968	6,461	5,438	6,571	6,155	5,624	5,140	6,055	4,651	3743	68,381

ア 資料・情報の提供（再掲）

① 図書資料室

ア 利用状況

番号	区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	来室者数		534	513	769	824	643	509	646	467	343	407	397	298	6,350
2	貸出・資料提供		336	303	400	324	309	192	312	240	219	242	139	100	3,116

※ 当センター職員の利用も含む

② カリキュラムセンター

ア 利用者数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数		39	15	12	8	85	35	34	22	38	19	28	29	364

イ アクセス件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ホームページアクセス件数		1,049	2,514	2,775	4,097	2,258	2,174	1,942	1,719	2,862	2,679	2,151	1,368	27,588

③ 幼児教育センター

ア アクセス件数

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ホームページアクセス件数		146	181	168	206	129	166	171	112	114	156	125	238	1,912

イ 広報活動

刊行活動	内 容	発行回数等
要 覧 (平成21年度)	総合教育センター事業計画、内容、事務分掌、施設、設備等の概要	年1回発行 21年3月 部数 1,200部
所 報 (平成20年度)	平成20年度の総合教育センター事業等の実績	年1回発行 21年3月 部数 1,200部
とちぎ教育のしおり (平成20年度)	県教育行政の組織・予算・決算の状況、児童・生徒数及び教員構成、社会教育施設の状況等	年1回発行 20年10月 部数 24,000部
教育行政資料要覧 (平成20年度)	県教育行政全般にわたる基礎的統計資料及び各種資料	年1回発行 21年3月 部数 500部
栃木県の教育 (平成19年度)	平成19年度の県教育行政施策の実績等	年1回発行 20年11月 部数 1,000部

(8) 研究・学習活動支援事業

教育研究団体が当面している教育に対する諸問題の研究や生涯学習関係団体の学習活動について、その推進が図られるよう支援協力した。

ア 教育関係団体等への会場提供

番号	種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	小学校教育研究会		5											5
2	中学校教育研究会			1					3			1		5
3	高等学校教育研究会	3	3	8	1	2	1	5	1	9	5	3		41
4	生涯学習団体	1	1	3	10	5	13	1	8	2	2	3	7	56
5	その他	16	28	25	26	27	29	36	30	28	25	22	25	317
計		20	37	37	37	34	43	42	42	39	32	29	32	424

イ 要請に基づく講師派遣（派遣件数）

番号	種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園			4	5	1	4	6	4	3	2	12	3	44
2	保育所			2	1	1	1			2	1	1		9
3	小学校	6	10	14	17	3	2	3	7	3	3	18	1	87
4	中学校	5		9	4	1	3	3	2	1				28
5	高等学校			3	6	2	3	4	5	1	1	4		29
6	特別支援学校	1	1	1	1	3		2	2	4	1	3		19
7	本県の各部局	24	38	34	49	35	13	38	33	13	18	35	20	350
8	本県以外の都道府県					1			5		4			10
9	県内市町村		6	6	13	9	2	3	7	2	1	3		52
10	生涯学習関係団体	1	5	3	3		7	6	2	2	1	3	1	34
11	小学校教育研究会			2	1	6		3	10	1	2		1	26
12	中学校教育研究会					3		3	6	1	1			14
13	高等学校教育研究会	3	7	14	2	3	5	9	5	9	5	4		66
14	その他		9	9	7	13	5	8	14	1	15	6	1	88
計		40	76	101	109	81	45	88	102	43	55	89	27	856

※1～10：要請による訪問等

11～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

[内訳]

① 生涯学習部

番号	種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園				2									2
2	保育所													
3	小学校		1		1				1			1		4
4	中学校							1						1
5	高等学校						1							1
6	特別支援学校					1		2		2		2		7
7	本県の各部局	2	3	18	9	9	3	12	9	1	6	4	1	77
8	本県以外の都道府県					1								1
9	県内市町村				6			1	3					10
10	生涯学習関係団体	1	4	2	2		5	6	2	1		3	1	27
11	小学校教育研究会													
12	中学校教育研究会													
13	高等学校教育研究会													
14	その他						1	2	2		1			6
計		3	8	20	20	11	10	24	17	4	7	10	2	136

※1～10：要請による訪問等

10～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

② 研修部

番号	種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園													
2	保育所													
3	小学校		4	5	3							8		20
4	中学校	4		5			1		1					11
5	高等学校			1	3	2								6
6	特別支援学校													
7	本県の各部局					6				3	4	1		14
8	本県以外の都道府県													
9	県内市町村					1			1					2
10	生涯学習関係団体													
11	小学校教育研究会			1	1	3		1	2					8
12	中学校教育研究会							1	1					2
13	高等学校教育研究会	1	3	7	1		3	4	3	3	2	2		29
14	その他		1	2	1	2	1		1	1	3			12
計		5	8	21	9	14	5	6	9	7	9	11		104

※ 1～10：要請による訪問等

11～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

③ 研究調査部

番号	種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園													
2	保育所													
3	小学校	2	4	5	6	2	1		2	2	1	6	1	32
4	中学校	1		3	2		1	1	1	1				10
5	高等学校				2						1			3
6	特別支援学校													
7	本県の各部局	3	9	11	12	5	1	5	4	4		3	5	62
8	本県以外の都道府県													
9	県内市町村		2	4	5	3		2	1	1		1		19
10	生涯学習関係団体													
11	小学校教育研究会					2		2	7	1	2		1	15
12	中学校教育研究会					3		2	5	1	1			12
13	高等学校教育研究会	2	2	4	1	3	2	2	2	3	3	1		25
14	その他		2	4	4	7	3	5	5		6	3	1	40
計		8	19	31	32	25	8	19	27	13	14	14	8	218

※ 1～10：要請による訪問等

11～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

④ 教育相談部

番号	種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園													
2	保育所													
3	小学校			2	6	1	1	1	2	1	2	2		18
4	中学校			1	1	1	1	1						5
5	高等学校			2	1		2	4	5	1		4		19
6	特別支援学校	1	1	1	1	2			2	2	1	1		12
7	本県の各部局	19	25	4	25	13	8	19	20	3	8	25	14	183
8	本県以外の都道府県								5		4			9
9	県内市町村		3	1	2	4	1		1	1	1			14
10	生涯学習関係団体						2			1				3
11	小学校教育研究会			1		1			1					3
12	中学校教育研究会													
13	高等学校教育研究会		2	3				3		3		1		12
14	その他		5	3		2			5		1	1		17
計		20	36	18	36	24	15	28	41	12	17	34	14	295

※ 1～10：要請による訪問等

11～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

⑤ 幼児教育部

番号	種別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1	幼稚園			4	3	1	4	6	4	3	2	12	3	42
2	保育所			2	1	1	1			2	1	1		9
3	小学校	4	1	2	1			2	2			1		13
4	中学校				1									1
5	高等学校													
6	特別支援学校													
7	本県の各部局		1	1	3	2	1	2		2		2		14
8	本県以外の都道府県													
9	県内市町村		1	1		1	1		1			2		7
10	生涯学習関係団体		1	1	1						1			4
11	小学校教育研究会													
12	中学校教育研究会													
13	高等学校教育研究会													
14	その他		1		2	2		1	1		4	2		13
計		4	5	11	12	7	7	11	8	7	8	20	3	103

※ 1～10：要請による訪問等

11～14：教育研究団体主催の各教科等に関する研究会のための訪問等

(9) 教育充実振興事業

教職員の資質の向上、児童生徒の研究意欲の高揚及び生涯学習の振興に資するため、各種の事業を実施した。

ア 教養講座

番号	講座名	内 容	期 日	講 師	演 題	参加人数	会 場
1	公開講座 ライフ アップ セミナー (再掲)	生涯学習関係研修の中から社会における様々な諸問題を多面的な見地からとらえ、考えていこうとする学習機会を提供した。	5/31 2/6 14回		・共に生きる社会づくりを考える ・ボランティアについて考える ・共に育む家庭・社会を考える	147人	総合教育センター
2	教育相談 特別講座	発達障害のある子どもが直面する様々な問題、困難に対してどのように支援したらよいか、青年期を中心とした支援の在り方について学習の機会を提供した。	8/12	ゆずりは 顧問 鶴見恵津子 発達障害者支援センター ふぉーゆう 係 長 佐藤 直久 総合教育センター 副主幹 赤上 純子 指導主事 梅澤 圭子	発達障害のある子どもの理解と支援	403人	総合教育センター
				北海道大学大学院 教授 田中 康雄	ライフサイクルにあわせた理解と支援 ～青年期を中心に～		

イ 展覧会・発表会・コンクール

番号	事業名	期 日	対 象	出 品・発表点数	参加人数	会 場
1	第58全国小・中学校 作文コンクール	審 査 9月29日 表彰式 11月14日	小 学 校 中 学 校	小学校 742点 中学校 111点	853人	総合教育センター
2	栃木県地方コンクール 第52回日本学生科学賞 栃木県展覧会	審 査 10月 7日 展 示 10月11～12日 表彰式 10月20日	中 学 校 高 等 学 校	中学校 8点 高等学校 16点	174人	総合教育センター
3	高円宮杯第60回 全日本中学校英語 弁論大会栃木県大会	審 査 } 表彰式 } 10月 7日	中 学 校	35校	35人	総合教育センター
4	第58回栃木県児童生徒 発明工夫展覧会	審 査 10月22日 展 示 10月24～26日 表彰式 11月18日	小 学 校 中 学 校 高 等 学 校	220点	244人	わくわくグランディ科学ランド (子ども総合科学館)
5	第62回栃木県理科研究 展覧会及び発表会	地区展 1月16日～26日 中央展 2月4日～12日 審 査 2月5・12日 展 示 2月6日～8日 表彰式 2月12日	小 学 校 中 学 校 高 等 学 校	地区展 3, 646点 中央展 101点	地区展 約17,000人 中央展 約400人	各地区会場 子ども総合科学館 総合教育センター
6	第21回栃木県自作視聴 覚教材コンクール (再掲)	予備審査 2月3日 本審査 2月18日 表彰式 3月5日	県民一般	社会教育部門 15点 学校教育部門 12点	47人	総合教育センター

ウ 開放事業

名 称	期 日	対 象	内 容 等	参加人数
総合教育センター 開放事業 『学びの杜の夏休み』 (再掲)	7/19	子どもと親をはじめとする県民	子どもの遊び(学習)活動の支援や、保護者をはじめ大人の教育力の向上を目的として『ふれる、つくる、考える』の3つのジャンル別に24の活動プログラムを実施した。	1,150人

エ 教育研究発表大会

名 称	期 日	対 象	内 容 等	参加人数
平成20年度栃木県教育 研究発表大会 ～伸ばそう 栃木の教育力～	1/30 、 1/31	小・中・県立学校教員 一般県民	県内各教育機関における学校教育及び生涯学習に関する実践研究の成果を広く公開し、その理解と普及を図り、本県教育の充実・向上と生涯学習の振興に努めた。	1,373人

(10) 内地留学生研修実施状況

ア 内地留学生

前 期 4月1日～9月30日 10人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
児童・生徒指導	國嶋 博和	大田原市立野崎中学校	中学校の担当が行う定期教育相談のあり方
児童・生徒指導	福田 力	鹿沼市立菊沢東小学校	子ども一人一人が、満足感を持つための支援 －授業を通して－
児童・生徒指導	萩原 学	鹿沼市立板荷小学校	よりよい人間関係を築くための教師の支援
特別支援教育	箕輪 尚子	茂木町立逆川小学校	配慮を要する児童への望ましい支援の在り方 －通常の学級で特別支援教育をすすめるために－
特別支援教育	塚原 晶	矢板市立片岡中学校	子どもが自発的に関わることができるコミュニケーションスキルの指導－友達と関わることが苦手な子どもの事例を通して－
特別支援教育	栗原 巖	高根沢町立阿久津中学校	援助者とのつながりが形成しにくい子どもとの関係づくり
特別支援教育	人見 慶子	那須塩原市立黒磯小学校	特別な支援を要する児童の指導について －安心感をもって学校生活を送るために－
特別支援教育	大嶋千枝子	日光市立藤原中学校	特別支援学級における自主的な生活態度を育てるための指導の在り方－「こうなりたい自分」に向けて、具体的な取り組みから－
特別支援教育	若松けい子	鹿沼市立東中学校	生徒の自己肯定感を高めるための支援の在り方 －通級指導教室における支援を通して－
特別支援教育	高沢 昌代	足利市立愛宕台中学校	通常学級における特別な支援を必要とする生徒の理解と支援のあり方

後 期 10月1日～3月31日 11人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
児童・生徒指導	堀越 真人	日光市立豊岡中学校	生徒指導の意識の共有化を目指す一方策－感情をコントロールする力を高める支援を通して－
児童・生徒指導	神宮司賢一郎	藤岡町立赤麻小学校	子どもに身につけさせたい社会性を育むための指導の在り方 －集団の一員としての自覚と望ましい人間関係の構築を中心として－
教育近代化 (情報)	平野 睦郎	益子町立益子中学校	国語科におけるICT活用について－中学校「国語科ICT活用プラン」の作成を通して－
理 科	大島 勝美	壬生町立南犬飼中学校	興味・関心を高め、探求する能力を育成するための指導法の工夫－地域素材を教材化し専門機関との連携を取り入れた指導計画を通して－
特別支援教育	上原由里子	宇都宮市立瑞穂野中学校	特別な支援を必要とする生徒へのコミュニケーション支援におけるかかわり手の在り方
特別支援教育	伊藤 智恵	上三川町立北小学校	通常の学級における特別支援教育－子ども理解を重要視した取り組み－
特別支援教育	飯田 高広	宇都宮市立宮の原小学校	子どもの視点に立った理解と支援の在り方－「困り感」を切り口としたかかわりを通して－
特別支援教育	山口 光子	小山市立梁小学校	コミュニケーションの力を育むための児童への適切な支援の方法－構音に困難さがあっても自信をもつことで継続的な会話のやりとりが可能になった事例からの考察－

領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
特別支援教育	佐藤 早苗	下野市立吉田西小学校	小規模小学校の通常学級における子どものよさを生かす支援のあり方 －A児への支援を通して－
特別支援教育	福田 敦美	大田原市立大田原小学校	児童のうまくいっているところに着目した支援
特別支援教育	長塚 啓	那須塩原市立共英小学校	特別支援学級担任を支援するコーディネートの在り方 －小学校の交流及び共同学習におけるよりよい連携を目指して－

全 期 4月1日～3月31日 2人			
領 域	氏 名	勤 務 校	研 究 テ ー マ
教育相談	津久井久美子	県立黒羽高等学校	高等学校における生徒支援の在り方 －機能する支援体制の構築を目指して－
特別支援教育	人首 健一	県立聾学校	不安の強いA児との相互信頼関係の形成を目指した係わり合い －子どもの行動を“想い”の表現として読み取る係わり手の在り方－

イ 内地留学生研修内容

期 日		研 修 内 容	備 考
前 期	後 期		
4月2日	10月1日	開講式 オリエンテーション	内地留学生全員
4月3日	10月2日	共通研修 教員としての資質を高める研修 一般研修 各教科・各領域の必要な内容の研修	一斉に全員
4月18日	10月17日		各教科・領域ごとに全員
4月21日	10月20日	専門研修 研究テーマに即した研修	各教科・領域ごとに全員
9月22日	3月24日		
9月10日	3月11日	内地留学成果発表	内地留学生全員
9月24日	3月25日	閉講式	内地留学生全員

4 職員一覽

平成21年3月31日現在

部	職 名	氏 名	部	職 名	氏 名
所 長	所 長	鈴 木 健 一	部 長	部 長	檜 山 正 弘
	次 長	高 野 順 一		主 幹	半 田 盛 一
管 理 部 10名	部 長 (兼)	高 野 順 一	研 究 部 19名	部 長 補 佐	高 山 芳 樹
	主 幹 兼 部 長 補 佐	神 山 保		副 主 幹	矢 口 真 一
	係 長	高 橋 久 男		〃	吉 澤 正 光
	主 査	沼 田 享 子		〃	日 下 田 静 夫
	〃	福 田 哲 也		〃	小 泉 浩
	主 任	村 井 み ち よ		〃	中 山 観
	〃	藤 平 恵 美 子		〃	糸 川 浩 子
	主 事	猪 狩 あ さ		〃	小 川 順 子
	技 査	腰 塚 政 美		〃	宮 井 由 美
	臨 時 補 助 員	益 子 正 子		〃	齊 藤 正 幸
生 涯 学 習 部 12名	部 長	澤 田 実	査 部 11名	指 導 主 事	吉 川 孝 昭
	副 主 幹	大 金 浩		〃	高 野 寿 映
	〃	林 博 子		〃	坂 本 弘 志
	〃	鈴 木 恵 治		〃	滝 田 博 之
	〃	前 出 哲 子		主 任	柿 沼 靖 明
	社 会 教 育 主 事	近 藤 正		〃	崎 谷 真 弓
	〃	水 沼 誠		臨 時 補 助 員	遠 藤 美 紀
	〃	丹 治 良 行		部 長	石 川 一 夫
	教 育 研 修 研 究 調 査 員	撰 津 紀 子		副 主 幹	加 藤 健
	〃	神 長 雅 子		〃	赤 上 純 子
研 修 部 18名	生 涯 学 習 相 談 員	田 中 正 夫	教 育 相 談 部 8名	〃	潮 田 裕 子
	〃	出 島 淳 子		〃	小 山 宏 之
	部 長	北 川 嘉 男		指 導 主 事	庄 司 秀 樹
	部 長 補 佐	佐 野 宏 夫		〃	谷 口 照 子
	副 主 幹	松 本 良 雄		〃	梅 澤 圭 子
	〃	阿 部 悦 子		〃	手 塚 幸 子
	〃	阿 久 津 浩		〃	久 家 康 雄
	〃	田 代 哲 郎		教 育 研 修 研 究 調 査 員	原 敏 子
	〃	森 田 浩 子		部 長	石 川 典 枝
	〃	手 塚 貴 志		部 長 補 佐	田 上 富 男
部 8名	〃	植 木 淳	副 主 幹	永 井 弘 美	
	指 導 主 事	鹿 嶋 実	指 導 主 事	鈴 木 智 恵	
	〃	山 野 井 義 和	〃	高 木 恵 美	
	〃	堀 場 幸 伸	幼 児 教 育 セ ン タ ー 顧 問	青 木 正 子	
	〃	阿 久 津 如 子	幼 児 教 育 専 門 員	鈴 木 喜 佐 子	
	〃	若 林 直 行	〃	瀧 田 守	
	〃	宇 津 木 禎	教 育 研 修 指 導 専 門 員	小 林 幸 正	
	〃	永 嶋 弘 典	〃	深 澤 伸 久	
	〃	堀 江 賢	〃	真 島 仁	
	〃	大 岡 寿 子	〃	坂 本 宏 夫	
現在数 87名			教 育 経 営 研 究 室 8名	教 育 研 修 研 究 専 門 員	室 井 章
				〃	大 塚 隆 昭
				〃	新 沼 隆 三
				〃	河 又 利 博

5 施設の利用状況

利用区分		月 別												計			
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
研修等による利用	件数	18	48	63	55	48	34	45	38	18	16	10	6	399			
	人数	1,606	3,044	3,613	2,910	2,765	1,692	1,696	1,932	987	2,354	485	95	23,719			
県関係機関の利用	件数	28	35	30	27	29	32	41	30	23	28	35	25	363			
	人数	3,294	2,878	2,832	2,668	4,540	2,807	4,115	3,568	2,226	3,158	5,225	3,267	40,578			
貸 会 場	教育関係・一般県民の利用	月曜日 ～ 金曜日	昼間	件数	18	21	27	17	4	14	13	13	19	13	10	8	177
			人数	731	855	1,401	859	115	876	819	725	449	964	841	283	8,918	
		土曜日	件数	5	7	7	11	10	11	9	7	7	11	7	11	103	
			人数	75	120	115	183	159	182	155	115	121	202	123	245	1,795	
	日曜日	件数	10	9	8	11	14	16	19	23	14	2	8	13	147		
		人数	354	475	328	251	382	438	1,284	777	847	60	680	405	6,281		
	計	件数	12	6	11	10	16	14	14	13	9	6	4	12	127		
		人数	242	748	520	655	840	777	745	315	720	380	85	535	6,562		
	小 計	件数	45	43	53	49	44	55	55	56	49	32	29	44	554		
		人数	1,402	2,198	2,364	1,948	1,496	2,273	3,003	1,932	2,137	1,606	1,729	1,468	23,556		
	来所相談	一般教育相談	件数	73	78	83	76	73	87	96	86	72	60	64	69	917	
			人数	4,696	5,076	5,196	4,616	6,036	5,080	7,118	5,500	4,363	4,764	6,954	4,735	64,134	
来所相談	障害児教育相談	件数	27	41	46	43	28	53	54	49	50	41	46	56	534		
		人数	49	74	87	81	55	103	101	86	92	85	88	105	1,006		
図書資料室	人数	件数	18	19	30	19	25	26	23	20	27	19	22	20	268		
		人数	43	51	72	46	63	67	60	48	62	43	49	45	649		
学習情報センター	人数	534	513	769	824	643	509	646	467	343	407	397	298	6,350			
カリキュラムセンター	人数	322	225	241	445	197	226	213	190	175	172	176	141	2,723			
視察・見学	人数	39	15	12	8	85	35	34	22	38	19	28	29	364			
とちぎ県民カレッジ	件数	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2	1	1	8			
	人数	0	2	13	0	0	0	0	3	5	2	2	1	28			
合 計	人数	0	356	293	142	0	0	114	151	100	0	0	0	1,156			
	件数	136	187	223	193	174	200	218	194	168	138	143	152	2,216			
合 計	人数	7,289	9,356	10,296	9,072	9,844	7,712	9,982	8,399	6,165	7,846	8,179	5,449	99,589			

6 講師一覧

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所	小田 豊	新しい時代の幼・保・小連携―要領・ 指針の改訂を受けて―	幼・保・小教職員合同研修	5月12日
宇 都 宮 大 学	佐々木英和	これからの生涯学習の役割と推進の 在り方	生涯学習推進初任者研修	5月14日
信 州 大 学	高橋 知音	支援が必要な生徒の理解と対応	新任特別支援教育コー ディネーター研修(高)	5月21日
早 稲 田 大 学 大 学 院	三村 隆男	これからの進路指導・キャリア教育	新任進路指導主事研修 (高・特)	5月23日
(株) 君 島 薬 局	君島 正	学校環境・衛生活動における諸検査	新採養護教諭研修	5月30日
宇 都 宮 大 学	橘川 真彦	人権教育の視点	人権教育指導者専門研修	6月6日
佐 野 市 教 育 委 員 会	永島 典子	集会所における事業の推進と課題	人権教育指導者専門研修	6月6日
栃 木 県 女 性 教 育 会 推 進 連 絡 協 議 会	浅海 伸子	女性活動団体の実際	女性教育指導者研修	6月11日
東 洋 英 和 女 学 院 大 学	藤村久美子	地域で活躍する女性リーダーへの期待	女性教育指導者研修	6月11日
筑 波 大 学 大 学 院	浜田 博文	学校経営ビジョンの実現に向けて	新任校長研修(高・特)	6月12日
筑 波 大 学 大 学 院	水本 徳明	学校経営ビジョンの実現に向けて	新任校長研修(小・中)	6月12日
鹿沼市自然体験交流センター	野原 裕	体験活動の意義・重要性～子どもの 学ぶ力をはぐくむために～	ウィークエンド青少年セ ミナー	6月14日
東 京 都 教 育 庁	梶野 光信	地域ぐるみで学校を支援する取組～地 域教育プラットフォーム構想に学ぶ～	学校支援地域本部事業関 係者研修	6月16日
日 本 大 学	佐藤 晴雄	学校支援地域本部事業の意義と期待	学校支援地域本部事業関 係者研修	6月16日
P H P 研 究 所	星 雄一	コーチングを生かした学校経営	校長研修(高・特)	6月20日
文 教 大 学	阿野 幸一	使用場面を意識した文法指導と定着 のための音読指導	土曜開放講座	6月21日
宇都宮日建工科専門学校	駒瀬 友紀	農業土木・造園土木の指導法	産業技術基礎(農業)研修	6月24日
つくば国際短期大学	岩本 泰則	学校力・教師力を高めるための校内 研修の在り方	校長研修(小・中)	6月26日
練馬区立豊玉南小学校	渡邊由美子	学校力・教師力を高めるための校内 研修の在り方	校長研修(小・中)	6月26日
作新学院大学女子短期大学部	青木 章彦	新しい環境教育の展開	環境学習プログラム研修	6月27日
部 落 解 放 愛 する 会 栃 木 県 連 合 会	田中 重蔵	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	6月27日
部 落 解 放 愛 する 会 栃 木 県 連 合 会	橋本 守行	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	6月27日
栃 木 県 三 曲 協 会	前原 鳳童	和楽器に親しむ	土曜開放講座	6月28日
NPO法人教育臨床研究機構	中野 良顕	いじめの理解と対応	教育相談課題研修〔いじ めの理解と対応〕	6月30日
東 京 大 学 大 学 院	秋田喜代美	校内研修の活性化をめざして	校内研修ステップアップ 講座	7月1日
日 本 ボ ラ ン テ ィ ア コ ー デ ィ ネ ー タ ー 協 会	疋田 恵子	ボランティアコーディネーターのは たす役割	学校支援地域本部事業関 係者研修	7月2日
部落解放同盟栃木県連合会	和田 献一	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	7月3日
部落解放同盟栃木県連合会	戸田 眞	差別解消への道	人権教育指導者専門研修	7月3日
あおば学校支援ネットワーク	村上 昌幸	学びを支える学校支援ボランティア コーディネーター	学校支援地域本部関係者 研修	7月15日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
N P O 法 人 C o c o a	磯 八代栄	地域活性化を目指した実践事例から学ぶ	女性教育指導者研修	7月16日
& ハ ン ド	押山セツ子	地域活性化を目指した実践事例から学ぶ	女性教育指導者研修	7月16日
上 越 教 育 大 学	土谷 良巳	障害の重い子どもとのコミュニケーション	障害の重い子どもの教育支援研修	7月25日
文 教 大 学	野島 正也	生涯学習と学校教育	教職員のためのパワーアップ講座	7月28日
関東学院中学校・高等学校	橋本 幸晴	カウンセリング演習	教育相談課題研修〔カウンセリング演習〕	7月29日
多摩相談活動研究所	森田 光子	健康相談活動の理論と実際	養護教諭10年目研修	7月29日
企 画 集 団 V n e t	大久保邦子	ボランティア活動を豊かにするために	生涯学習ボランティア活動交流会	7月30日
P H P 研 究 所	平 美和	コーチング	教職10年目研修(高・特)	7月31日
創 価 大 学	園田 雅代	コミュニケーション能力の向上～アサーショントレーニング～	教職10年目研修(高・特)	7月31日
兵 庫 教 育 大 学	新井 肇	カウンセリングをいかした生徒指導の実際～効果的なほめ方、叱り方～	教職10年目研修(高・特)	7月31日
作新学院大学女子短期大学部	伊達 悦子	発達心理学講座～乳幼児期から青年期を見通した発達～	幼稚園教職10年経験者研修	7月31日
国 際 医 療 福 祉 大 学	河野 眞	子どもの行動の理解と学校への支援	巡回相談員養成研修	8月5日
中 部 学 院 大 学	久埜 百合	英語活動の基本的理論	小学校英語活動推進者養成研修	8月5日
鹿 沼 聖 母 幼 稚 園	安藤 紀子	特別支援教育コーディネーターの役割と実際	新任特別支援教育コーディネーター研修	8月5日
国 際 医 療 福 祉 大 学	遠藤 重典	発達障害幼児の理解と支援	特別支援教育研修	8月5日
聖 学 院 大 学	石川由美子	発達障害をもつ幼児の支援～アセスメントの方法と指導～	特別支援教育研修	8月5日
千 葉 大 学	アレン玉井光江	様々な英語活動	小学校英語活動推進者養成研修	8月6日
発達障がい児者親の会「ゆずりは」	鶴見恵津子	保護者の心情を支える連携の在り方	新任特別支援教育コーディネーター研修	8月6日
多摩相談活動研究所	森田 光子	健康相談活動における教職員の共通理解と連携	養護教諭10年目研修	8月6日
白 鷗 大 学	ジェフリーCミラー	TTでのコミュニケーション活動	小学校英語活動推進者養成研修	8月7日
白 鷗 大 学	滝沢 謙三	英語のスキルトレーニング	小学校英語活動推進者養成研修	8月7日
とちぎボランティアNPOセンター	土屋 友里	ボランティアコーディネーターの実際	学校支援地域本部関係者研修	8月8日
宇 都 宮 少 年 鑑 別 所	鈴木 明人	非行の理解と対応	教育相談基礎研修	8月8日
NPO法人PDDサポートセンター「グリーンフォレスト」	篁 一誠	自閉症のある子どもとのかかわり方	自閉症のある子どもの教育支援研修	8月11日
北 海 道 大 学 大 学 院	田中 康雄	ライフサイクルにあわせた理解と支援～青年期を中心に～	教育相談特別講座	8月12日
発達障がい児者親の会「ゆずりは」	鶴見恵津子	発達障害のある子どもの理解と支援	教育相談特別講座	8月12日
新 潟 医 療 福 祉 大 学	和唐 正勝	健康の保持増進と健康教育	養護教諭10年目研修	8月12日
と ち の み 学 園	高澤 茂夫	福祉教育の理解	初任者研修(小・中)	8月18日
群 馬 大 学	中野 尚彦	子どもの主体性・自主性を大切にしたコミュニケーション	障害のある子どものコミュニケーション支援研修	8月19日
(財)栃木県学校給食会	田口 郁子	食中毒の予防 (1)	新採学校栄養職員	8月21日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
(財)栃木県学校給食会	鯉沼 暉	食中毒の予防 (1)	新採学校栄養職員	8月21日
(財)栃木県学校給食会	田口 郁子	食中毒の予防 (2)	新採学校栄養職員	8月22日
(財)栃木県学校給食会	鯉沼 暉	食中毒の予防 (2)	新採学校栄養職員	8月22日
東 京 成 徳 大 学	神長美津子	教育要領改訂と今後の幼児教育の方向性	教育課程説明会	8月25日
全国体験活動ボランティア活動総合推進センター	橋本 洋光	元気な地域をつくるために～ボランティア講座・研修プログラムの立案～	生涯学習ボランティアコーディネーターセミナー	8月26日
早稲田大学文学学術院	増山 均	放課後子どもプランの充実に向けて～放課後を豊かにするために～	放課後子どもプラン指導者研修	9月5日
厚 生 労 働 省	天野 珠路	保育の内容と保育の計画及び評価の在り方～第3章・第4章を考える～	新保育所保育指針研修	9月8日
宇 都 宮 大 学	田巻 松雄	共に生きる社会づくり	人権教育指導者専門研修	9月8日
宇都宮日建工科専門学校	浅賀 栄三	農業土木及び関連資格取得の指導法	産業教育専門研修(農)	9月12日
兵庫教育大学大学院	浅野 良一	学校における組織マネジメント	学校経営研修(小・中・高・特)	9月16日
国際医療福祉大学	遠藤 重典	特別支援教育と医療とのかかわり	新任特別支援教育コーディネーター研修	9月18日
真岡コンピュータカレッジ	藤井 成夫	マクロ機能の指導法	産業教育専門研修(商)	9月19日
慶 應 義 塾 大 学	渡辺 秀樹	家庭教育に求められるもの	家庭教育オピニオンリーダー研修	9月25日
東 京 学 芸 大 学	小林 正幸	不登校の理解と対応	教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕	9月30日
高 崎 経 済 大 学	大宮 登	子どもをはぐくむ地域の力～これからの子どもの居場所～	放課後子どもプラン指導者研修 地域教育力活性化指導者研修	10月3日
す ず め の お 宿	松本カネ子	地域と連携した放課後の取組	放課後子どもプラン指導者研修 地域教育力活性化指導者研修	10月3日
小 山 市 教 育 委 員 会	篠田 稔	地域と連携した放課後の取組	放課後子どもプラン指導者研修 地域教育力活性化指導者研修	10月3日
間小っ子ふれあいひろば	益子 純夫	地域と連携した放課後の取組	放課後子どもプラン指導者研修 地域教育力活性化指導者研修	10月3日
元 群 馬 大 学	高橋 俊三	教師の話力を磨く～子どもの知と心を拓く話し方・聞き方～	ネクストステージ研修	10月7日
日 本 大 学	佐藤 晴雄	学校管理運営上の諸問題と教育関係法規	新任係長級事務長研修	10月10日
宇都宮日建工科専門学校	駒瀬 友紀	造園土木及び関連資格取得の指導法	産業教育専門研修(農)	10月17日
sakurai sucience factory	桜井 進	魅力ある数学科授業の創造	土曜開放講座	10月18日
酔 心	佐藤 栄作	プロの技に学ぼうー炊き合わせー	土曜開放講座	10月18日
氏 家 幼 稚 園	小堀 泉	幼稚園における特別支援教育の取り組み	特別支援教育研修B	10月23日
千 葉 県 立 印 旛 高 校	山中 規子	これからの学校図書館の在り方	学校図書館研修	10月27日
埼玉県立草加東高等学校	小野塚邦彦	学校評価の実際	新任教務主任研修(高・特)	10月27日
玉 川 大 学	山極 隆	これからの学習指導の在り方	新任学習指導主任研修(小・中)	10月28日
女 子 栄 養 大 学	鎌田 尚子	学校保健計画の作成について	新任養護教諭研修	10月30日
宇 都 宮 大 学	津谷 好人	子どもの育ちと食育	家庭教育オピニオンリーダー研修	10月31日
スマイルコミュニケーション	小林 里江	指導者に必要とされるスキルの習得I～子どもとつながるコミュニケーション～	放課後子どもプラン指導者研修 地域教育力活性化指導者研修	11月5日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研修日
國學院大学栃木短期大学	小林 浩子	指導者に必要とされるスキルの習得Ⅱ ～子どもを守る安全管理と応急手当～	放課後子どもプラン指導者研修 地域教育力活性化指導者研修	11月5日
宇都宮地方裁判所	井上 泰人	裁判員制度	土曜開放講座	11月8日
東京学芸大学世田谷中学校	小菅 敦子	スピーキング指導の実際	土曜開放講座	11月8日
健康 福 利 課	齊藤 恭一	年金制度、退職手当	事務職員5年目研修(小・中)	11月14日
文 部 科 学 省	篠原 孝子	新しい幼児教育の考え方	トップセミナー	11月18日
東 京 学 芸 大 学	倉持 伸江	おとなの学びを支援する	地域づくりパワーアップ講座	11月18日
横 浜 高 等 学 校	渡辺 元	ミドルリーダーに求められるもの	教職20年目研修(高・特)	11月25日
千 葉 大 学	藤川 大祐	子どもを取り巻く情報化社会の現状 ～親、教師、社会にできること～	情報モラル指導者研修	11月25日
子 育 て ネ ッ ト 行 田	島田ユミ子	家庭教育支援の新たな広がり	家庭教育オピニオンリーダー研修	11月26日
菊 地 齒 科 医 院	菊地 英世	児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導	新採養護教諭研修	11月27日
五味 測 整 形 外 科 医 院	五味測諒一	児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導	新採養護教諭研修	11月27日
白 鷗 大 学	石井 智子	改訂生活科、総合的な学習の時間の実践に向けて	土曜開放講座	11月29日
宇 都 宮 大 学	松本 敏	今、教員に求められるもの	教職5年目研修(小・中・高・特)	12月5日
N H K 制 作 局 第 2 制 作 セ ン タ	大里 智之	発想力・分析力・企画力強化	ネクストステージ研修	12月18日
名 城 大 学	榎本 博明	今、教員に求められるもの	教職10年目研修(小・中・高・特)	1月6日
東 京 学 芸 大 学	倉持 伸江	大人の学びを支援する	地域づくりパワーアップ講座	1月7日
お 茶 の 水 女 子 大 学	三輪 建二	大人の学びを支援する	地域づくりパワーアップ講座	1月7日
埼 玉 大 学	首藤 敏元	家族はどこへ～家庭教育支援の充実のために～	家庭教育オピニオンリーダー研修	1月21日
栃 木 プ レ ッ ク ス	山谷 拓志	これからの教員に期待すること	初任者研修(高・特)	1月22日
(株) 東 北 新 社	中島 信也	これからの教育を考える	初任者研修(小・中)	1月27日
自 治 医 科 大 学	大河原重雄	解剖学について	内地留学生所外研修	12月11日
宇 都 宮 大 学	廣瀬 隆人	どうなる?これからの生涯学習～家庭・学校・地域の連携と社会教育主事のコーディネーターとしての役割～	社会教育主事・社会教育関係職員等実践フォーラム	2月6日
東 京 都 教 育 庁	梶野 光信	どうなる?これからの生涯学習～家庭・学校・地域の連携と社会教育主事のコーディネーターとしての役割～	社会教育主事・社会教育関係職員等実践フォーラム	2月6日
国立教育政策研究所	笹井 宏益	どうなる?これからの生涯学習～家庭・学校・地域の連携と社会教育主事のコーディネーターとしての役割～	社会教育主事・社会教育関係職員等実践フォーラム	2月6日
宇 都 宮 大 学	塚本 純	学校支援地域本部事業の今後に向けて	学校支援地域本部事業関係者研修	2月17日
宇 都 宮 市 教 育 委 員 会	栗原 丈晴	事例発表	学校支援地域本部事業関係者研修	2月17日
宇 都 宮 市 立 瑞 穂 台 小 学 校 地 域 協 議 会	望月 育代	事例発表	学校支援地域本部事業関係者研修	2月17日
宇 都 宮 市 立 瑞 穂 台 小 学 校 地 域 協 議 会	廣瀬 史子	事例発表	学校支援地域本部事業関係者研修	2月17日
日 光 市 教 育 委 員 会	白石 光人	事例発表	学校支援地域本部事業関係者研修	2月17日
日 光 市 落 合 地 区 学 校 支 援 地 域 本 部	柴田 一男	事例発表	学校支援地域本部事業関係者研修	2月17日

所 属	氏 名	講 話 の テ ー マ	研 修 等 事 業 名	研 修 日
日 光 市 落 合 地 区 学 校 支 援 地 域 本 部	福 田 健 治	事 例 発 表	学 校 支 援 地 域 本 部 事 業 関 係 者 研 修	2 月 17 日
日 光 市 落 合 地 区 学 校 支 援 地 域 本 部	増 川 伸 枝	事 例 発 表	学 校 支 援 地 域 本 部 事 業 関 係 者 研 修	2 月 17 日

平成20年度

所 報

栃木県総合教育センター

〒320-0002

宇都宮市瓦谷町1070番地

TEL 028-665-7200

FAX 028-665-7217

<http://www.tochigi-c.ed.jp/center/>

とちぎレインボーネット（栃木県学習情報提供システム）

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

幼児教育センターホームページ

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/youji/>

カリキュラムセンターホームページ

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/curriculum/rss/>

いひと いこと

つきつき

“とちぎ”